

論文審査の結果の要旨

| | | | |
|---|-------------|-------|--------|
| 報告番号 | 博(医歯薬)甲第65号 | 氏名 | 有吉 毅子男 |
| 学位審査委員 | 主査 | 矢野 捷介 | |
| | 副査 | 丹羽 正美 | |
| | 副査 | 上谷 雅孝 | |
| 論文審査の結果の要旨 | | | |
| <p>1. 研究目的の評価 本研究は、慢性透析患者の血管石灰化進展に対するエチドロネートの抑制効果を検討するもので、研究目的は妥当である。</p> | | | |
| <p>2. 研究手法に関する評価 慢性透析患者に対するエチドロネート長期投与の前後で、骨代謝マーカーの変動とともに、腰椎骨密度測定、MDCTによる血管石灰化の評価を行うもので、研究手法も妥当である。</p> | | | |
| <p>3. 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、エチドロネートが慢性透析患者の大動脈石灰化を減少させることが判明し、本薬物が慢性透析患者の長期予後の改善に寄与することが期待される。</p> | | | |
| <p>以上のように、本論文は慢性透析患者の血管石灰化に関する研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p> | | | |